

1966 (昭和41) 年

※6.3 理事・会頭・理事長:古田重二良、理事・総長:永田菊四郎就任

9.10 第1回総会 於:東京厚生年金会館。参加10学部、3高校。

大会スローガン;われわれは政治闘争及び思想闘争は排除する。

1. 学園の明朗化と生活権の擁護

1. 教授陣容の強化と教育内容の充実

1. 公正なる人事

1. 定年制規定の公平な取扱い

1. 給与規定の確立とその完全実施

1. 厚生施設の拡充とその平等な利用

1. 退職金の増額

「組合規約成立」—日本大学教職員組合結成。委員長 桧山和彦(本部)

9.20 「日本大学教職員組合報」発刊。

9.28 第1回団交。8時間余。

大学側:佐々木副会頭、沼里総務部長、森本総務部次長。

要求事項

1. 就業時間中の組合活動を認めよ

2. 大学施設の利用を認めよ

3. 独善人事及び独善給与を廃止し、人事及び給与委員会を設置せよ

4. 教職員寮の建設か、住宅手当を支給せよ

5. 施設充実に際しての不均衡と土地の不当購入を改めよ

10.1 第1回代議員会(現中央委員会)

10.1 古田会頭あてに日本大学教職員組合名で回答の遅れに対して「抗議書」を提出。

10.12 第2回団交、鈴木勝総長他出席、大学本部館内に組合事務所を獲得。

10. 経済学部支部結成

10.25 『組合速報』第2号発行

※10.31 中教審が後期中等教育の拡充整備について最終答申(期待される人間像)

11.10 『横浜支部報』第1号発行

11.6 昭41年末手当要求書提出。(本俸+家族手当)×3.5ヵ月+一律50,000円

12.3 文理世田谷支部結成

12.8 昭41年末手当妥結。団交7回目。

(本俸+家族手当)×3.0ヵ月+一律15,000円